

## 安全データシート

作成日 2001年 3月 15日

改訂日 2022年 5月 20日

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 自動洗浄機能付ブラストチラー&フリーザー専用洗剤  
供給者の会社名 クリーン化学工業株式会社  
住所 北海道恵庭市北柏木町3丁目172-1  
電話番号 0123-33-8000  
FAX番号 0123-33-8200  
整理番号 BFD-0004

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 全ての項目が、現時点で「区分に該当しない」又は「分類できない」である。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 混合物  
化学名又は一般名 ポリオキシアルキレンアルキルエーテル  
官報公示整理番号

	化審法	安衛法	CAS No.
ポリオキシアルキレンアルキルエーテル	(7)-97	既存化学物質	120313-48-6

### 4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気を吸わせ、安静にし、症状により医師に相談する。  
皮膚に付着した場合 皮膚を水で十分に洗い流し、異常が残る場合は医師に相談する。  
眼に入った場合 眼に入ったときは、数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続け、痛みや異常がある場合、医師に連絡する。  
飲み込んだ場合 気分が悪い時は医師に連絡する。  
※いずれの場合もすぐに処置をしたうえで、医師に相談する場合は成分を書き写す、又は安全データシートを持参する。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火剤、二酸化炭素、霧状水など。  
使ってはならない消火剤 強い水流は使用しない。  
火災時の特有の危険有害性 有毒な煙を放出する可能性がある。  
特有の消火方法 火元への燃焼原を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。

消火を行う者の特別な  
保護具及び予防処置  
消火作業は風上から行い、適切な保護具を着用すること。

---

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	作業の際は保護具を着用し、漏出した液が皮膚に付着しないようにする。 漏出した場所の周囲にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。漏出エリアを換気する。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の 方法及び機材	漏出物が適切に処理されず、環境へ排出されないよう注意する。 布などに吸着させて取り除く。残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、取扱い時には必ず保護具を着用する。
安全取扱注意事項	作業所の十分な換気を確保する。 保護具を着用する。 火花を発生させない工具を使用すること。 熱/火花/裸火/高温のもののような着火原から遠ざけること。-禁煙。 取扱い後は手をよく洗う。
接触回避	データなし
保管	必ず付属のフタで密閉し、涼しい所に置くこと。 施錠して保管する。 直射日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
許容濃度	設定されていない
設備対策	作業所の十分な換気を確保する。
保護具	換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。 呼吸用保護具 : 防塵マスク 手の保護具 : ゴム手袋 眼の保護具 : 保護眼鏡 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。帯電防止服。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色～薄黄色
臭い	僅かな特異臭
融点/凝固点	データなし
沸点又は初留点 及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界 /可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	9.4±0.5 (原液)
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	比重 1.00～1.01
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用条件で安定。
化学的安定性	通常の使用条件では安定、低温(冬場)において一部が固化することがある。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	冬季の温度低下に注意する。
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生物は生成されない。

11. 有害性情報

(当該化学品のデータがないため、ポリオキシアルキレンアルキルエーテルの情報を記載する)

急性毒性	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性	分類できない

呼吸器感作性	分類できない
又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない

---

## 12. 環境影響情報

(当該化学品のデータがないため、ポリオキシアルキレンアルキルエーテルの情報を記載する)

### 生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)	分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない

---

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

関係法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。  
都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法律・法令を遵守し適正に処理する。  
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者などに危険性、有害性を十分告知の上処理を依頼する。

### 汚染容器及び包装

容器などの廃棄物についても、上記残余廃棄物同様の対応、処理を行う。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号	非該当
品名 (国連輸送名)	ポリオキシアルキレンアルキルエーテル
国連分類	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
国内規制	「15. 適用法令」に定めるところに従う。

---

15. 適用法令

労働安全衛生法 名称を表示すべき危険物及び有害物質に該当しない。/名称を通知すべき危険物及び有害物質に該当しない。

化学物質排出把握管理促進法 非該当  
(PRTR 法)

毒物及び劇物取締法 非該当

---

16. その他の情報

引用文献 JIS(日本工業規格) : Z7252(2019)、Z7253(2019)  
安全データシート : 「ポリオキシアルキレンアルキルエーテル (2021)」

---

記載の取扱い 全ての情報や文献を調査したわけではない為、情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。記載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの数値は保証値ではありません。